

議員提出議案第1号

裏金問題の全容解明と再発防止に向けた抜本的対策を求める意見書

上記の議案を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

令和6年(2024年)3月26日

提出者 八王子市議会議員 石井宏和

賛成者 八王子市議会議員 綿林夕夏

同 望月翔平

同 安藤修三

同 市川克宏

同 鈴木勇次

八王子市議会議長

鈴木玲央 殿

裏金問題の全容解明と再発防止に向けた抜本的対策を求める意見書

自由民主党における一部派閥の政治資金パーティーをめぐる問題は、複数の現職議員や派閥の会計責任者が東京地検特捜部の任意聴取を受け逮捕・起訴される深刻な事態となっている。また、政治資金収支報告書への未記載額は、3派閥で総額17億円を超えている。しかし、多額の未記載収入がどのように使用されたかといった問題の全容はいまだ解明されていない。

また、これまでも政治と金の問題について議論がなされており、1994年には当時の細川護熙首相と自民党の河野洋平総裁の党首合意で、政党助成金制度の創設と引き換えに、企業・団体献金の禁止が合意されたがその約束も果たされず、構造的問題の解消には至っていない。そして現在、政治と金の問題によって国民の政治不信は高まっており、政治への信頼を取り戻すためにも、国においてはこの問題の全容解明及び再発防止に向けた抜本的な対策が急務である。

よって、八王子市議会は、国会及び政府に対し、下記の対策を講じるよう強く要望する。

記

1. 政治資金パーティー券購入を含め企業・団体献金を全面的に禁止すること
2. 関係者の証人喚問を行うなど問題の全容を解明すること
3. 政治資金規正法の改正を含め、再発防止のために必要な措置を講ずること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年(2024年)3月26日

議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
法務大臣

} あて